

令和2年8月

令和2年7月豪雨災害救護班出発式

日赤県支部は7月10日に豪雨被害に見舞われた熊本県に派遣する赤十字病院医療救護班6名の出発式を同病院玄関前にて行った。(うち2名は緊急車両輸送のため9日に出発)

同月11～14日の間、熊本県芦北町の避難所を巡回し被災者への救護活動を行った。



救護班第1班



救護班第2班

その後も被災地において救護要請があり、同月17日に救護班第2班の出発式を日赤県支部救護倉庫前にて行った。(活動期間は同月20～23日)

救護班は、着任前後にPCR検査を受け、被災地へ新型コロナウイルスを持ち込まない、また活動後県内に持ち込まないように、感染症対策をしっかりととり活動に当たった。

令和2年度沖縄県赤十字有功会役員会開催



有功会役員会 会場

7月15日に那覇市のザ・ナハテラスにて令和2年度沖縄県赤十字有功会役員会が開催された。

今年度は新型コロナウイルス感染症が蔓延するなかでの実施となり、例年の数倍の会場を確保し三密を避け、感染症対策を充分とったうえで執り行われた。

会の冒頭金城棟啓会長は、「日赤県支部は今回の九州での豪雨災害でも救護活動を行っており、我々有功会はその活動を物資両面から支援している。これからも様々な日赤県支部の活動を支えていけるよう皆様のご協力をお願いしたい。」と挨拶した。

今回の役員会決議は有功会総会の代決決議とされ、全議案が全会一致で承認された。



挨拶する金城会長